

平成20年度
しまね循環型社会の現状報告
(しまね循環型社会推進計画進捗状況調査報告書)

平成21年3月
島根県

目 次

進捗状況調査の目的	1
第1章 数値目標の進捗状況	
1．発生抑制目標に対する進捗状況	2
2．最終処分目標に対する進捗状況	4
3．再生利用目標に対する進捗状況	6
第2章 県民・事業者・行政の取組状況	
1．県民の取組状況について	11
2．事業者の取組状況について	18
3．市町村の取組状況について	26
4．島根県の取組状況について（具体的な施策の実施状況）	32
用語解説	40

進捗状況調査の目的

- ・ 島根県では、環境への負荷ができる限り低減された持続的に発展する「しまね循環型社会」を形成することを目的として、平成14年3月に「しまね循環型社会推進計画」（前期計画：平成13年度～平成17年度）を、平成18年3月には後期計画（平成18年度～平成22年度）を策定しています。
- ・ 両計画では、3R（スリーアール）（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）及び適正処理をより一層推進するため、それぞれ一般廃棄物（し尿を除く）及び産業廃棄物について、平成17年度、平成22年度を目標年次とした数値目標（廃棄物の排出量、再生利用率、最終処分量）を設定するとともに、県民・事業者・行政（市町村、島根県）などの各主体が「しまね循環型社会」の形成に向けて行うべき行動計画を設定しています。
- ・ このうち、本調査は、後期計画で設定されている数値目標（排出量、再生利用率、最終処分量）及び県民・事業者・行政（市町村・島根県）などの行動計画に対する取組を対象に、進捗状況の調査・把握を行うことを目的としています。